

卒業生のみなさまへ

●京都大学同窓会

京都大学同窓会は、学部や地域の同窓会、同窓会のない学部の卒業生や教職員OBも加入できる全学の緩やかな連携組織です。ホームページ(<http://www.kyoto-u.ac.jp/alumni/index.htm>)では、京都大学の教育研究活動の現況をお知らせし、会員相互の交流と親睦をはかりつつ連携を深めていきたいと考えています。

平成19事業年度には、約200名の同窓生・教職員の参加を得て第2回のホームカミングデイを実施しました。

●京都大学における各種の基金

本学では「京都大学基金」のほか、各部局において、教育・研究関連施設や設備等の整備・充実、学生への奨学支援、若手研究者支援、産学交流、国際交流、各種講演会の開催など、それぞれの教育研究活動に資する目的ごとに基金を設けています。

また、平成19事業年度は、京都大学基金に「こころの未来基金」を開設するとともに、遺贈による寄附について信託銀行と協定を結びました。

●湯川秀樹・朝永振一郎博士 生誕百年記念事業 —湯川・朝永奨励賞—

本学では、日本で初めてノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士と二番目に受賞した朝永振一郎博士の生誕百年を記念して、平成18事業年度より記念講演会、企画展などの記念事業を行ってきました。

平成19事業年度には、「京都大学湯川・朝永奨励賞」授与事業を実施し、各研究機関から候補者の推薦を受けました。

選考の結果、3件(4名)の授賞者を決定し、平成20年6月の授賞式では、みなさまよりご寄付いただいた京都大学湯川・朝永生誕百年記念募金事業基金を利用して、授賞者に副賞等が授与されました。

(「京都大学湯川・朝永奨励賞」は、両博士の果敢な挑戦の精神を引き継ぎ、創造的、独創的な成果をあげている若手研究者を奨励し顕彰すべく創設したものです。)

●京都大学ラグビー部宇治グラウンドを天然芝に

京都大学ラグビー部OBを中心とした募金活動を基に、宇治グラウンド芝生化の事業が立ち上がりました。

現役・OB及び医学部ラグビー部や少年ラグビーなどの有志を動員して自分たちの手で植え付けを行い、平成19年9月9日にグラウンド開きを行いました。



平成19年11月24日に開催されたホームカミングデイ 清風荘見学ツアーの様子

京都大学の基金

名称	目的等
京都大学基金	京都大学の学術研究や教育の充実・発展に資するものです。 ホームページ http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp
こころの未来基金	平成19年4月発足のこころの未来研究センターにおける、こころの探求を目的とした研究プロジェクトの推進・研究設備の充実、研究成果の社会への発信などに資するものです。 ホームページ http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/ja/fund/kokoro_fund.php
京都大学湯川・朝永生誕百年記念募金事業基金	日本で初めてノーベル賞を受賞した湯川秀樹博士と二番目に受賞した朝永振一郎博士の偉業を記念する事業として「京都大学湯川・朝永奨励賞」授与事業や記念モニュメントの設置事業などを行います。 ホームページ http://www.kyoto-u.ac.jp/yt100/kikin.htm
京都大学法科大学院教育支援基金	京都大学法科大学院における教育や学習環境の整備等に対する支援を行います
京都大学医学部教育研究支援基金	京都大学医学部の学生と大学院生の教育と研究支援を行います。
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻開設記念募金	大学院医学研究科人間健康科学系専攻の教育・研究環境の整備、学術交流及び産学連携の促進、開設記念行事などの事業を行います。
京都大学農学部教育研究基金	京都大学農学部・農学研究科における教育関連設備の整備、若手研究者支援、産学連携の体制整備、同窓生や社会との連携の拡大などの事業を行います。 ホームページ http://www.kais.kyoto-u.ac.jp
京都大学ポート部・同医学部ポート部長期基金	造船並びに設備を整備し、課外活動施設の充実を図ります。
学生支援事業「京都大学おうばくプラザ」建設資金助成	宇治キャンパス内に建設する「京都大学宇治おうばくプラザ」の建設資金の助成に資するものです。



平成19年9月9日にグラウンド開きを行った 京都大学ラグビー部宇治グラウンド